



特集◎大村工ソフト部4連覇

# 王者の貫録

4連覇・V5

第33回 全国高校男子ソフトボール選抜大会優勝

# おめでとう！ 大村工業高校ソフトボール部



3月22日から、静岡県富士宮市で開催された「全国高校男子ソフトボール選抜大会」に、長崎県代表として出場した大村工業高校ソフトボール部が、今年も見事に優勝を成し遂げました。これで連続優勝を4に延ばし、5回目の頂点に立ちました。連覇の重圧をもとせず、チームは試合を重ねるごとに成長し、快挙を成し遂げました。エース・豊本投手の失点はわずかに1。攻撃陣も多彩な攻撃で、相手を寄せ付けませんでした。選手たちはすでに次の目標に照準を合わせています。それは2年連続の春夏連覇。大村工業高校ソフトボール部の快進撃はまだまだ終わりません。

## 4連覇までの軌跡

「4連覇の重圧がかかるなか、選手たちは高い総合力とひた向きなプレーで躍動。王者の貫録を見せつけ、伝説に残る快挙を成し遂げました。」



18  
投打に大活躍の豊本投手

### 集中打でゴールド発進

▽2回戦 (5回コールド)  
大村工 10001011  
箕島和歌山 000000  
初回、タイムリーヒットで先制点。5回には、7安打を集中させ、コールド勝ち。投げては、豊本投手が1安打無得点に抑えた。

### 好投手を攻略し完封勝ち

▽3回戦  
千葉敬愛 00000000  
大村工 000301×4  
3回まで無得点に抑えられるも4回、スリーベースヒットなどで3点を先制。6回には貴重な追加点を奪って完封勝利。



- ⑬ 豊本翔貴
- ⑭ 朝長晃生
- ⑮ 松尾舞輝
- ⑯ 後田克貴
- ⑰ 山口和哉
- ⑱ 平井貴大
- ⑲ 平嶋修門
- ⑳ 永徳祐二
- ㉑ 前田太尊
- ㉒ 迎汰稀留
- ㉓ 今村俊太
- ㉔ 江村竜志
- ⑦ 今井颯真
- ⑧ メンズ・J秀吉
- ⑫ 朝野拓海
- ⑬ 渡部直人
- ⑭ 岩本陸弥
- ⑮ 金子大河
- ⑯ 本田遼太
- ⑰ 森永拓哉
- ⑱ 中山孝大
- ⑲ 安田 凌
- ㉑ 楠田翔平



大村工業ソフトボール部メンバー

ヒーローインタビュー

連覇をつなげることができてよかった。夏に向けて、準備を安定させ、バッティングでも結果を残せるよう取り組んでいきたい。



6 平井 貴大選手  
遊撃手3年  
(大村中出身)

初戦は緊張して思い通りのプレーができなかったが、試合を重ねるにつれうまくいった。守備を安定させ、次の目標に向かって向上したい。



4 山口 和哉選手  
三塁手3年  
(郡中出身)

優勝報告ができてうれしい。戦必勝で粘り強くプレーできた。長崎からの大応援団に恩返しするため、春夏連覇を目指してがんばりたい。



10 後田 克貴主将  
二塁手3年

選手たちは勝つことで自信をつけ、いつもどおりのソフトボールを展開し、目の前の試合に集中してくれた。次の目標につなげていきたい。



30 山口 義男監督

初めての経験で緊張したが、いい雰囲気です。試合がすすみ、最後はプレッシャーを楽しめた。夏には、打ち勝つことができるように努力したい。



3 今村 俊太選手  
指名打者3年  
(桜が原中出身)

守り勝つソフトボールで攻撃のリズムを作ることができた。優勝してうれしいが、次の目標に気持ちを切り替え課題を克服していきたい。



1 前田 太尊選手  
右翼手3年  
(郡中出身)

HERO INTERVIEW

豊本投手投打に大活躍

▽準々決勝

大村工	1 0 1 0 0 0 0 2
飛龍(静岡)	0 0 1 0 0 0 0 1

初回、内野ゴロの間に1点を先制。3回にはヒットで追加点。豊本投手は今大会初失点するも、11個の三振を奪い勝利した。

投打に圧倒、4連覇に王手

▽準決勝

天草(熊本)	0 0 0 0 0 0 0 0
大村工	0 2 2 2 0 1 x 7

2回、長打攻勢で2点を先制。その後も効果的に追加点を奪う。最後は本塁打で試合を決め、コールド勝ちを納める。

相手を寄せ付けず頂点に

▽決勝

大村工	1 0 2 0 0 0 0 3
興国(大阪)	0 0 0 0 0 0 0 0

初回、効率よく先取点を奪い、3回には相手守備の乱れで追加点。投げては豊本投手が相手打線を4安打に抑え、頂点に。

優勝旗と共に母校に凱旋

